

2020年度 公文書館機能普及セミナー in 鳥取

参加申込書

氏名(フリガナ)	
所属	
電話番号	※日中に連絡のつく電話番号をご記入ください。
E-mail(メールアドレス)	※資料等をお送りします。
全史料協会員	会員です・会員ではありません ※いずれかに○をつけて下さい。

FAX送信先：088-668-7199

メールアドレス：monjokan@pref.tokushima.jp

徳島県立文書館内 全史料協調査・研究委員会事務局 宛

11月8日(日) 必着

- ◎会員以外の方でも参加は可能です。参加申込書にてお申し込みください。
- ◎本会は、事前予約・指定席制となっております。当日直接会場に来られましても、入場できません。
- ◎本会への参加申し込みは、このチラシの参加申込書に必要事項を記入し、ファックスまたはメール添付にてお送りください。メールアドレスもしくは電話番号は必ずご記入ください。
- ◎参加申し込み時にメールアドレスをご記入いただいた方は、5日前までにメールの添付ファイルにて、資料①～③をお送りします。プリントアウトを行い、ご確認の上、会場にお持ちください。
- ◎メールアドレス未記入の方は、5日前までに全史料協ホームページ上に、資料①～③のPDFデータを掲載しますので、事前にご確認の上、会場にお持ちください。
- ◎資料③は、プリントアウトを行い、当日ご記入の上、入場時に提出してください。

資料①～③ ①…指定席の番号と座席表 ②…当日の資料 ③…健康状態告知のための問診票

- ◎マスクを着用し、会場に用意しているアルコールで手指を消毒の上、ご入場ください。
- ◎COCO(A(新型コロナウイルス接触確認アプリ)の事前ダウンロードをお願いいたします。
- ◎2週間以内に海外渡航歴がある方、当日の検温結果が37度5分以上の方、風邪の症状がある方は入場できません。あらかじめご了承ください。
- ◎様々な状況により、本会を中止することがあります。中止はホームページ等でお知らせしますが、参加申し込みをされた方にはご記入いただいたメールアドレスへのメールか、お電話でお知らせします。
- ◎ご不明の点は、全史料協調査研究委員会事務局(徳島県立文書館 TEL088-668-3700)へご連絡ください。
【セミナー終了後2週間以内にPCR検査の結果陽性反応があった時はご連絡ください。】

アクセス

徒歩

JR鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ約20分

路線バス

鳥取バスターミナル(JR鳥取駅横)3.4.5番ターミナルより乗車(但し、吉岡温泉・布勢経由は除く)
「本町1丁目」(所要時間・約5分)下車、徒歩3分

2020年度

公文書館機能普及セミナー in 鳥取

主催：全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 調査・研究委員会
共催：鳥取県・県市町村歴史公文書等保存活用共同会議

－公文書館機能を考える。鳥取からの発信－

歴史的に重要な公文書等を残し、その保存・活用を考えることは、全国の自治体において大きな課題です。その答えを見つける取組を鳥取県から発信します。

日時 2020年11月19日(木) 13:30(開場13:00)～16:30

会場 鳥取市民会館大ホール (鳥取県鳥取市掛出町12番地)

定員 120名 事前申込制・参加無料 (定員を超える申し込みがあった場合、先着順とします)
お申し込みの際は裏面参加申込書をご利用ください。

対象 公文書の管理や歴史資料に関心のある一般の方、自治体職員の方、全史料協会員をはじめとして幅広い参加をお待ちしています。

プログラム

13:30 開会行事

13:40 基調講演 「わが町にアーカイブズができたなら —寒川文書館の業務と役割—
高木 秀彰 氏 (全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会長・寒川文書館長)

14:40 休憩

14:50 報告Ⅰ 「琴浦町における公文書管理と評価選別の取組・課題」
山田 明 氏 (東伯郡琴浦町総務課 課長)

15:10 報告Ⅱ 「鳥取県における県と市町村が連携した歴史公文書等保存活用の取組」
田淵 香緒里 氏 (鳥取県立公文書館 係長)

15:30 休憩

15:40 シンポジウム
司 会:加藤 聖文 氏 (国文学研究資料館 准教授)
パネラー:高木秀彰 氏 (講師)・山田明 氏 (報告者)・田中健一 氏 (鳥取県立公文書館長)

16:25 閉会行事